

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	長時間ビデオ脳波モニタリング検査中における看護師のてんかん発作の発見に關与する因子		
② 実施予定期間	2023年4月4日から2025年03月31日		
③ 対象患者	対象期間中に長時間ビデオ脳波モニタリング検査目的で入院されたてんかん患者さんのうち、入院中にてんかん発作を起こした患者さん		
④ 対象期間	2021年09月01日から2022年09月30日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	脳神経外科		
⑦ 研究責任者	氏名	上田 大貴	所属 看護部 A棟10階
⑧ 使用する情報等	①長時間ビデオ脳波モニタリング検査で撮影した映像より、てんかん発作時の看護師の訪室の有無、てんかん発作の種類、発作の発現した時間帯、発作を発見した時間帯、②電子カルテより、訪室・対応した看護師の部署経験年数、抗てんかん薬の減量・または中止の有無、発作時の入院患者数、発作時の重症度、医療・看護必要度、発作を発見した時間帯の情報を収集し使用します。		
⑨ 研究の概要	<p>当検査はてんかん専用病床での実施や、検査技師が常時脳波とビデオの監視を行う病院もありますが、当院ではてんかん専用病床や検査中の検査技師の常駐はなく、看護師は他の患者さんのケアも同時に担っております。常時観察することはできない状況にあり、看護師がてんかん発作に気づきにくい現状があります。</p> <p>また、てんかん発作の重症化の予防、患者さんの安全を守る目的でもてんかん発作の早期発見は大切です。</p> <p>そこで、検査で撮影した映像や電子カルテのデータからてんかん発作の発見に關与する要因を明らかにし、今後の検査時のてんかん発作の早期発見につなげたいと考えました。</p> <p>今回の研究発表では、患者さんのてんかん発作の有無と種類、発作時に看護師が訪室したか否かを確認するために撮影映像を利用しますが、患者さんの顔を含む画像情報は公開しません。調査・分析結果から、今後のてんかん発作の早期発見への取り組みを考え、安心・安全な看護の提供へつなげます。</p>		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2023年9月27日	

⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文、院内看護研究発表等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	看護部看護研究費		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 看護部 A棟 10階 担当者：上田 大貴		
	電話	0836-22-2546	FAX 0836-85-3384